

**法令 No.9** 放射線取扱主任者

第 51 回 (2006 年)

問 27 放射線取扱主任者の代理者の選任に関する次の記述のうち、放射線障害防止法上正しいものの組合せはどれか。

- A 放射線発生装置を診療のために用いるときは、第 1 種放射線取扱主任者免状を有していない診療放射線技師を放射線取扱主任者の代理者として選任することができる。
  - B 放射性同位元素を薬事法 (昭和 35 年法律第 145 号) 第 2 条に規定する医薬品の製造所において使用するときは、第 1 種放射線取扱主任者免状を有していない医師を放射線取扱主任者の代理者として選任することができる。
  - C 密封されていない放射性同位元素のみを販売している事業所では、第 3 種放射線取扱主任者免状を有する者を放射線取扱主任者の代理者として選任することができる。
  - D 7.4 テラベクレルの密封されたコバルト 60 のみを使用している事業所では、第 2 種放射線取扱主任者免状を有する者を放射線取扱主任者の代理者として選任することができる。
- 1 A と B    2 A と C    3 B と C    4 B と D    **5 C と D**

問 28 放射線取扱主任者に関する次の文章の ( A ) ~ ( C ) に該当する語句について、放射線障害防止法上定められているものの組合せは、下記の選択肢のうちどれか。

「放射線取扱主任者の選任は、放射性同位元素を ( A ) に運び入れ、放射線発生装置を使用施設に設置し、又は放射性同位元素の販売若しくは賃貸の業若しくは放射性同位元素等の廃棄の業を ( B ) にしなければならない。」

「許可届出使用者、届出販売業者、届出賃貸業者及び許可廃棄業者は、放射線取扱主任者を選任したときは、文部科学省令で定めるところにより、( C )、その旨を文部科学大臣に届け出なければならない。これを解任したときも、同様とする。」

	( A )	( B )	( C )
1	事業所等	開始した後 30 日以内	選任した日から 30 日以内に
2	事業所等	開始するまで	速やかに
3	使用施設若しくは 貯蔵施設	開始した後 30 日以内	選任した日から 30 日以内に
<b>4</b>	使用施設若しくは 貯蔵施設	開始するまで	選任した日から 30 日以内に
5	使用施設若しくは 貯蔵施設	開始した後 30 日以内	速やかに

問 29 定期講習に関する次の文章の ( A ) ~ ( C ) に該当する語句について、放射線障害防止法上定められているものの組合せは、下記の選択肢のうちどれか。

「許可届出使用者、届出販売業者、届出賃貸業者及び許可廃棄業者のうち文部科学省令で定めるものは、( A ) に、文部科学省令で定める ( B ) ごとに、文部科学大臣の登録を受けた者が行う ( A ) の ( C ) の講習を受けさせなければならない。」

	( A )	( B )	( C )
1	放射線取扱主任者	区分	放射線取扱主任者免状を更新するため
2	放射線業務従事者	時間数	資質の向上を図るため
3	放射線取扱主任者	資格	放射線取扱主任者免状を更新するため
4	放射線業務従事者	課目	技能の向上を図るため
<b>5</b>	放射線取扱主任者	期間	資質の向上を図るため